

問1 香川県の地形図において、平野部に無数の小さな池が描かれている「讃岐平野」の地理的特徴について述べた文として、正しいものを次のうちから選びなさい。（2025年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 瀬戸内の気候に属し、降水量が少ないため、農業用水を確保するための「ため池」が発達している。 | 2. 筑後川の下流に位置し、干満の差を利用して農業用水を取り入れる「クリーク」と呼ばれる水路が発達している。 | 3. 信濃川などの大河川の河口に位置し、水はけの悪い低湿地を排水して作られた広大な穀倉地帯である。 | 4. 木曾三川の合流点付近に位置し、洪水から集落を守るために周囲を堤防で囲った「輪中」が点在している。 |
|--|--|---|---|

問2 広島県廿日市市の宮島に位置する世界文化遺産について述べた文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。（2016年 和歌山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 島根県に位置し、日本最古の神社建築様式の一つである大社造で建てられた神社を持つ。 | 2. 徳川家康を祀るために江戸時代初期に造営された、豪華な彫刻や装飾が施された神社である。 | 3. 平安時代の貴族の住宅様式である寝殿造が取り入れられ、海上に立つ大鳥居や社殿が特徴である。 | 4. 核兵器の惨禍を伝えるために、被爆当時の姿のまま保存されているレンガ造りの建物である。 |
|---|---|---|---|

問3 四国地方の愛媛県や高知県付近の気候と農業の特徴について述べた文として、適切な組み合わせはどれですか。（2018年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--------------------------------------|--|
| 1. 暖流の影響による温暖な気候と、台風がもたらす多量の降水を活かした柑橘類などの栽培。 | 2. 内陸部特有の年間を通じて雨が少ない気候と、砂丘地帯でのメロンやラッキョウの栽培。 | 3. 季節風による冬の積雪と、広大な平野部での大規模な機械化による稲作。 | 4. 寒流の影響による冷涼な気候と、冬の乾燥した晴天を活かしたリンゴなどの栽培。 |
|--|---|--------------------------------------|--|

問4 鳥取県の砂丘地帯において、らっきょうなどの栽培を安定して行うために大規模な灌漑施設が必要とされた理由として、土地の性質に触れた説明として最も適切なものを選んでください。（2017年 富山県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 砂地は水はけが非常に良く、作物の生育に必要な水分を土壌に保持しておくことが困難であったため。 | 2. 砂地は粘土質が強く土が固まりやすいため、根が伸びる隙間を作るために常に水分を供給し続ける必要があったため。 | 3. 砂丘地帯は年間を通して降水量が極端に少なく、砂漠と同じような気候条件であったため。 | 4. 砂地の土壌は塩分濃度が非常に高く、農作物を育てるために真水で常に塩分を洗い流す必要があったため。 |
|---|--|--|---|

問5 中国地方の瀬戸内海沿岸に位置する広島県の県庁所在地について、国の出先機関や民間企業の支店が多く集まり、その地方の政治・経済を支える役割を持つ都市の分類として最も適切なものを次から選びなさい。（2016年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|-----------|-----------|--------------|
| 1. 政令指定都市（ただし、地方中枢都市ではない） | 2. 地方中枢都市 | 3. 工業指定都市 | 4. 首都圏機能分担都市 |
|---------------------------|-----------|-----------|--------------|

問6 岡山県の沿岸部に広がる干拓地での農業経験や技術は、現在、日本国内にとどまらず海外でも高く評価されています。その技術が主にどのような目的で役立てられているか、最も適切なものを選びなさい。（2016年 群馬県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------|------------------------|----------------------|---------------------------|
| 1. 熱帯雨林における焼畑農業の効率化 | 2. 寒冷地におけるビニールハウス栽培の導入 | 3. 海外の乾燥地や砂漠における緑化事業 | 4. 大都市近郊における高層ビル内での植物工場建設 |
|---------------------|------------------------|----------------------|---------------------------|

問7 瀬戸内海を挟むように位置する2つの山地について、北側の中国地方に連なる山地と、南側の四国地方の中央部を走る山地の名称を正しく組み合わせたものはどれですか。（2020年 長野県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 北側：中国山地、南側：四国山地 | 2. 北側：飛騨山脈、南側：木曾山脈 | 3. 北側：四国山地、南側：中国山地 | 4. 北側：筑紫山地、南側：九州山地 |
|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|

問8 高知県では、沖合を流れる黒潮の影響を受けた温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどの施設を用いてナスなどの野菜を栽培しています。このように、他の産地と出荷時期をずらし、通常の収穫期よりも早く栽培して出荷する農業の方法を何といいますか。（2017年 徳島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 抑制栽培 | 2. 有機農業 | 3. 促成栽培 | 4. 二毛作 |
|---------|---------|---------|--------|

問9 中国・四国地方を地形の特徴に基づいて区分する際、中国山地の北側に位置し、日本海に面している地域の名称として適切なものはどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 瀬戸内 | 2. 南四国 | 3. 山陰 | 4. 山陽 |
|--------|--------|-------|-------|

問10 中国山地と四国山地に挟まれた瀬戸内海沿岸の地域では、一年を通じて温暖で降水量が少ない気候が見られます。このような気候の特徴が生じる理由として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 岐阜県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 夏の南東季節風が四国山地に、冬の北西季節風が中国山地にさえぎられ、湿った空気が入りにくいため | 2. 一年中安定した偏西風が吹くことで、季節による天候の変化や降水量の変動がほとんど起こらないため | 3. 周囲を高い山に囲まれているため、冬に日本海側から流れ込む湿った空気が大雪をもたらすため | 4. 夏はシベリア高気圧の影響で乾燥し、冬は太平洋を流れる寒流の影響で気温が上がりにくいいため |
|---|---|--|---|

問11 中国地方の日本海側に位置する山陰地方において、鳥取県の西側に隣接している県の県庁所在地として正しいものを次の中から選びなさい。（2016年 香川県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口市 | 2. 鳥取市 | 3. 松江市 | 4. 広島市 |
|--------|--------|--------|--------|

問12 瀬戸内地方に位置する香川県の讃岐平野では、年間を通じて降水量が少なくなるという特徴があります。日本海から中国山地、瀬戸内海（讃岐平野）、四国山地、太平洋へと続く断面図において、季節風が山地に遮られる様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2024年 三重県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 夏の湿った風が四国山地に、冬の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、山を越えた乾いた風が流れ込むため | 2. 冬の湿った風が四国山地に、夏の湿った風が中国山地にそれぞれ遮られ、季節を問わず上昇気流が発生しにくいいため | 3. 太平洋からの湿った風が中国山地に、日本海からの湿った風が四国山地に遮られ、常に乾燥した空気が滞留するため | 4. 夏と冬の湿った風がともに讃岐山脈に遮られ、瀬戸内海からの水蒸気が平野部に到達できなくなるため |
|--|--|---|---|

問13 岡山県から山口県にかけての瀬戸内海沿岸部における工業の特色について、正しい説明はどれですか。（2018年 沖縄県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 自動車の組み立て工場が内陸部の広大な土地に集中し、日本最大の工業生産額を誇る工業地帯となっている | 2. 石油精製所や化学工場が港湾周辺に集まり、互いにパイプラインなどで結ばれた石油化学コンビナートが形成されている | 3. 情報通信技術（ICT）を活用したソフトウェア開発や、バイオテクノロジーなどの先端産業が生産の中心となっている | 4. 高速道路のインターチェンジ付近に、小型で軽量の集積回路（IC）を製造する「シリコンアイランド」が形成されている |
|---|---|---|--|